

記者発表資料

提供日：平成 19 年 4 月 25 日

担 当：ジャパンフラワーセレクション実行協議会事務局

連絡先：03-3664-8739



JFS 受賞マーク

## ジャパンフラワーセレクション 2007-2008 花壇苗部門「春の審査会」を浜名湖ガーデンパークで開催し、 10品種が入賞しました。

全国規模の花き新品種コンテスト「ジャパンフラワーセレクション 2007-2008」の花壇苗部門「春の審査会」を4月25日に実施し、10品種の入賞が決定いたしました。今回「入賞」した品種は、JFS 受賞マークを表示して販売することができるとともに、12月の中央審査委員会で、年間を通じて決定する「フラワー・オブ・ザ・イヤ―(最優秀賞)」「ベスト・フラワー(優秀賞)」「特別賞」の対象品種としてノミネートされます。

### (1) 春の審査会 実施概要

■日時：2007年4月25日(水) 13:30～17:00

■場所：浜名湖ガーデンパーク

ジャパンフラワーセレクション審査用花壇



### (2) 審査対象および結果

年4回(冬、春、夏、秋)季節ごとに実施する  
花壇苗部門のうち春の出品品種を審査しました。

出品品種数：15品種 入賞品種数：10品種

―出品品目は、春花壇の利用として期待されるビオラ(パンジー)、  
ディアンツス(ダイアンサス)です。

―出品品種は早いものは12月から定期的に栽培状況を記録しており、  
審査時の花の状態と生育過程を合わせて審査しました。



### (3) 審査委員

国内の花き業界を代表する学識者、フラワーデザイナー、花の市場関係者などが、公正な視点で専門的に審査を行いました。

審査委員長	大川 清	静岡大学 名誉教授
	福永 哲也	豊明花き(株) 常務取締役 営業本部長
	米村 浩次	米村花きコンサルタント事務所 代表
	三輪 智	元静岡県農業試験場 場長
	岩井 弘則	元(財)浜松市フラワー・パーク公社 園長

### (4) 入賞品種、受賞者は別紙

### (5) 審査委員講評

春審査会では、2006年に次ぐ2回目。出品点数は、15点でビオラ（パンジー）11点、ディアンthus（ダイアンサス）2点、カレンジュア1点、ネメシア1点であった。

日本のビオラ（パンジー）の育種は世界的に見てトップクラスである。今回の審査は2週間前から降雨があった条件下で行われたため、品種の耐雨性の有無が明らかになった。最も評価された、ビオラ‘スイートポテト’は抜群の株揃えと花卉の強い耐雨性が際立っていた。

（大川清委員長）

### (6) 次回審査会

切花部門・鉢物部門		花壇苗部門	
2007年6月1日(金)～3日(日) 審査日:5月31日(木)予定	<b>ジャパンフラワーフェスティバルさいたま</b> 主催:JFFさいたま実行協議会(埼玉県主体) 会場:埼玉県さいたま市 さいたまスーパーアリーナ	2007年6月15日(金)	<b>夏花壇の審査会</b> 会場:静岡県浜松市 浜名湖ガーデンパーク
2007年11月23日(金)～25日(日) 審査日:11月23日(金)予定	<b>かんさいフラワーショー</b> 主催:かんさいフラワーショー実行委員会 (花き関係団体主体) 会場:大阪府大阪市 花博記念公園	2007年10月15日(月)	<b>秋花壇の審査会</b> 会場:静岡県浜松市 浜名湖ガーデンパーク

**入賞品種の中から、2007年12月に第2回フラワー・オブ・ザ・イヤー決定!**



左記が、生活者に「これが優れた新品種です」とお知らせする JFS 受賞マークです。日本語の「花」と英語の「Flower」をかけあわせて新しい花の固有性を表現しました。

世界の新品種コンテストとしては、北米を中心とした全世界的なオールアメリカセレクション、ヨーロッパを中心としたフローラ・セレクトがありますが、アジア発、日本発の新品種のコンテストは、このジャパンフラワーセレクションがはじめてです。

■お問い合わせ先 : ジャパンフラワーセレクション実行協議会事務局

TEL 03-5283-2008 FAX 03-5282-2960

〒103-0004 中央区東日本橋3-6-17 山一ビル4階 (財)日本花普及センター内

E-mail : jfpc@jfpc.or.jp

★今年の入賞品種はこちらをご覧ください。 [www.jf-selections.net](http://www.jf-selections.net)